

広
報

はちまんたい

hachimantai

必
笑

Dig

仲
間
が
好
き
!!



バ
レ
ー
が
好
き
!!

9

主な内容 "必笑" 楽しいがイチバン! Dig.Max 八幡平バレーボールクラブ ... 2~3分
大人としての自覚と責任胸に 新成人飛躍を誓う
平成28年度市成人式 ... 4~5分

Sep. 2016
No.251



笑 楽しいがイチバン！

Dig.Max八幡平バレーボールクラブ

ディグ マックス

Dig(ディグ)とは、バレーボール用語で、相手陣からアタック・ヒットされたボールを受ける動きのこと。「Dig掘る」動作に似ていることからそう言われる。チーム名にその言葉を冠した「Dig. Max八幡平バレーボールクラブ」は小学生男女混合のチームだ。

ディグは守備動作であり、チーム名にそれがあると、守り重視のスタイルなのではと思われることもあるようだが、彼らはそうではない。ディグを繰り返して、粘りに粘りを重ねることによって、攻撃に転じていくという攻めの姿勢を追求していくことを目標にしている。

平成24年4月に結成し、4年目を迎えた彼らは、ついに念願の県大会初制覇を成し遂げ、全国に挑戦する機会を得た。厳しくつらい練習を重ねてきたのかと思いきや、覚悟して練習場所をのぞくと、予想に反し、笑い声のオンパレード。誰ひとり険しい表情をしていないメンバーはいない。みんなにこやかに楽しそうにコミュニケーションを取っている。彼らのモットーは「とにかく笑って、とにかく楽しむこと」。練習中も休憩中も試合中もだ。「笑う門には福来たる」彼らはそれをバレーボールを通して、自然に体現している。



田村正彦市長に県大会初制覇と全国大会出場を報告するDig.Max八幡平VBCメンバー(8月4日)

ファミリーマーケットカップ第36回全日本バレーボール小学生大会岩手県大会は、6月25、26の両日、花巻市総合体育館で行われた。リーグ戦で遠野Dark Horse(遠野市)、石鳥谷N・ラビッツ(花巻市)、高田クラブ(陸前高田市)の3チームを相手に全てストレートで勝利。全員のサーブの調子が良く、チームの弱点である緊張を打ち負かし、伸び伸びとしたプレーで優勝を勝ち取った。

監督の工藤秀一さんは「練習試合や大なり小なり公式試合を多くこなした場数を踏んできたことで、緊張感に対して強くなり、バレーを楽しむことができるようになったことが勝因です」と語る。結成4年目にしてつかんだ栄光であった。



果敢にアタックするレフトの武藤桃香(8月11日、千葉県浦安市運動公園総合体育館) 写真提供: Dig.Max八幡平VBC



円陣を組み戦略を確認するメンバーたち 写真提供: Dig.Max八幡平VBC



工藤 秀一 監督

勝つための指導をしたことは、一度もありません。試合の時は「楽しんで来い」と言っただけで、彼らを試合場に送り出します。勝つことより、バレーボールの楽しさをチームメンバーには伝えたい。楽しむことによって、自然と力は後からついてくるものなんです。また、いいプレーをしても、ミスをして笑ってみんな盛り上がる。チーム力を上げるとともに、バレーボールを通して、仲間を大事にする心を育てていきたいです。



遠藤 怜美 主将

県大会では、メンバー全員が常に集中してボールを追いかけて続けたこと、いつもの笑顔でプレーができたことで、優勝という今までで一番良い成績を収めることができました。全国大会では、どの試合でも緊張からうまくチームの力を発揮することができず、私自身も経験が足りなかったと思っています。この経験ができたのも家族や周りの人たちのおかげです。これからも感謝と笑顔を忘れず頑張りたいです。

チームメンバー紹介

氏名 小学校・学年
背番号・ポジション

- ① セッター 遠藤 怜美さん 武藤 桃香さん
大更小6年
- ② レフト 渡辺 春君 工藤 大智君
大更小5年 大更小6年
- ③ ライトバック 田村 朋希君
大更小6年
- ④ ライト 武藤 天翔君 八重 檉凜さん
大更小4年 平館小4年
- ⑤ ライト 熊谷 壘斗君 柚澤 姫香さん
大更小4年 大更小3年
- ⑥ レフトバック ⑦ レフト ⑧ センター ⑨ ライト

大人としての自覚と責任胸に 新成人飛躍誓う

平成28年度市成人式

市成人式が8月15日、西根地区市民センターで行われました。28年度の市内の成人式の対象者は、計305人で、うち206人が式に出席。スーツや華やかなドレスに身を包み晴れて大人の仲間入りを果たした新成人が門出を喜び合いました。

式では、田村正彦市長が「夢や希望を持つことが充実した人生を送る素になる。成人式をそのことを考える機会にしてほしい」と、期待を込めてあいさつ。続いて、新成人を代表し、県立大ソフトウエア学部3年の阿部蕉太さん、西根中卒の「生まれ育った八幡平市を魅力あるまちにして、後世に引き継ぐことがわれわれの使命。また、夢や目標をかなえていけるような自己実現の力を持った人間になりたい」と、誓いの言葉を述べました。

式終了後は、市商工会青年部長の工藤光栄さんが「青年部活動による地域貢献『ハチマンタイラーのこれまでの歩み』と題し、記念講演。新成人激励のため、岩鷲護神ハチマンタイラーも駆け付け『ふるさとである八幡平市のことを誇りに思い、一緒にこのまちのために頑張ってもらえればうれしい』と、言葉を贈りました。
新成人の皆さんはこれからの時代を担う大人としての自覚と責任を胸に新たな一歩を踏み出します。



各出身中を代表して5人の新成人に、今の率直な気持ちやどのような大人になっていきたいかなどを漢字一文字で表現してもらいました。



西根一中卒

社会人として自分の仕事を。チームワークを要求する。一人前にできること。される職場に身を置いて目標に日々奮闘している。先輩や上司についていきつつ、いつかは頼られるような存在になりたいです。
将来の夢は高級時計を組み立てられる人材になること。それかなえるため、懸命に頑張っています。

小学校の先生を目指して、大学で学んでいます。成人した実感はまだないですが、社会に飛び立つ前には芯のある大人になりたいです。目下の目標は、教員採用試験を受験し合格すること。そのため日々勉強に取り組んでいます。
将来は、子どもたちに慕われ、憧れられるような、そして、夢を与えられる存在になりたいです。



松尾中卒

僕は今、ついたばかりの実の状態だと思っています。これから個々の色を付けていき、実が熟するまで社会生活を送っていくわけです。自分で言ったことやったことの責任は取れるように、また、自分よがりにならない周囲のことも見られる人間になりたいです。
将来は、自分の力で組織を良くしていきたい。責任ある階級へと上っていきたいです。かなえられるよう、充実した日々を送っていきます。

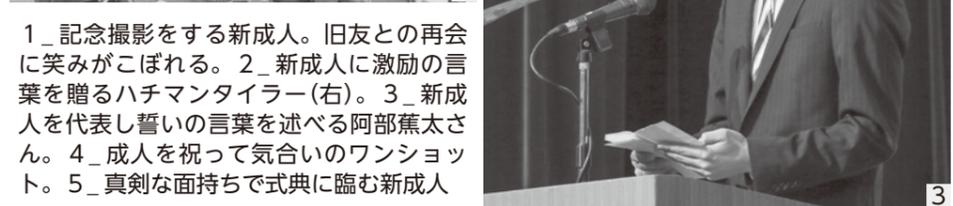


西根中卒



看護専門学校3年

成人式で友人たちと再会できたことがうれしい。職が決まっていますが、国家試験に合格する必要があるため、今は猛勉強中です。将来は岩手に貢献できるような人材になりたいです。
大人としての実感がまだなかったですが、今日を起点に気が引き締まりました。再出発の日としたいと思います。



1_ 記念撮影をする新成人。旧友との再会に笑みがこぼれる。2_ 新成人に激励の言葉を贈るハチマンタイラー(右)。3_ 新成人を代表し誓いの言葉を述べる阿部蕉太さん。4_ 成人を祝って気合いのワンショット。5_ 真剣な面持ちで式典に臨む新成人



田山中卒

社会人1年目。大人としての自覚は少しずつ芽生え始めてきたところです。今は女磨きにいそしみ、夢は幸せな家庭を作ること。将来に希みを持って日々過ごしていきたいです。

熱戦通して深まる世代間交流 西根地区で恒例の運動会を開催

8月7日、西根地区(大更・田頭・平館・寺田)の運動会が、市総合運動公園などで開催されました。

運動会は、天候にも恵まれ、多くの人に参加。世代間で協力する競技や地域一丸となって行われる競技などに、会場から歓声が上がリ、大いに盛り上がりました。

なお、各地区の結果は次のとおりです。

- ▶大更=①下町 ②上町 ③東大更
- ▶田頭=①町組 ②高宮 ③下平笠
- ▶平館=①駅前・わし森 ②共新 ③東大久保
- ▶寺田=①荒木田・館沢 ②新田・野口 ③寺田



三研ソイル杯つなひき大会を制した帷子チーム(寺田)



下町チーム長縄跳び69回の大ジャンプでダントツの1位(大更)



熱い声援を背に世代を超えて力走(平館)



一生懸命大きな口を開けてパンをゲット(田頭)

平館高校相撲部が13年ぶりの快挙 インターハイ5位入賞おめでとう



平館高校相撲部が、8月3〜5日、コカコーラウエストスポーツパーク県民体育館(鳥取県)にて行われた28年度全国高等学校総合体育大会に出場し、相撲団体5位入賞を果たしました。

平館勢は、決勝トーナメント1、2回戦で希望が丘高(福岡県)、大曲農高(秋田県)を連破するも準々決勝で新潟海洋高(新潟県)を相手に惜敗。しかし、13年ぶりの8強入りに充実感を得て、10月に開催される岩手国体へ弾みをつけました。

13年ぶりに全国高校総体で5位入賞した平館高校相撲部(前列左から松浦和啓、浦裕介、吉田皇、列左から田村渉、川大世、津志田亜陸、長内龍、佐藤海渡)写真提供:平館高校

花火まつり成功祈り協賛金 市建設協同組合が寄付贈呈

8月4日、市建設協同組合から八幡平ふるさと花火まつりの協賛金40万円が寄付されました。

同協同組合の遠藤忠志理事長ら4人が市役所を訪れ、田村正彦市長に協賛金を手渡ししました。

遠藤理事長は「市の夏の一大イベントが盛大に執り行われ、成功を収めますようお願いいたします」と、期待の言葉を添えました。

寄付いただいた協賛金は、同まつりの運営に活用されました(関連記事10ページ)。



田村市長(左から2番目)に協賛金を手渡す遠藤忠志理事長(その右隣から)山本昭人副理事長、吉田進副理事長、(市長左隣)藤根俊一副理事長



田村正彦市長(右)に寄付金を手渡した後、あいさつを述べる田村啓造会長

八幡平ふるさと会から寄付金 盆帰省した会員ら祭り楽しむ

首都圏に住む市出身者で構成する「八幡平ふるさと会」の田村啓造会長が、8月15日に八幡平ふるさと花火まつりの会場で「市の発展に役立ててほしい」と、寄付金14万3470円を田村正彦市長に贈呈しました。

寄付金は、第10回八幡平ふるさと会の集い(5月29日、東京で開催)で、出席者から集められたものです。

当日は、お盆帰省に合わせて多くの会員たちが会場に足を運び、屋台に余興に花火など祭りを楽しみました。

各種スポーツ大会成績

(敬称略、●内の数字は順位)

- ◎第29回田山ジュニアサマージャンプ大会(8月7日、田山・県営スキージャンプ場)
 - ◆スモールヒル
 - ▽小学校低学年 ●工藤琉翔(田山スポ少) ●和井内海風(田山スポ少)
 - ◆メディアムヒル
 - ▽中学生 ●小林龍尚(松尾中) ●矢部凜香(安代中)
 - ◎第38回若手県学童相撲大会(8月7日、盛岡市立好摩相撲場)
 - ◆団体 ●寺田道場(伊藤光希、工藤佳太、田村昂大、松浦旬哉、石引彩菜)
- ◎第29回田山ジュニアサマージャンプ大会メディアムヒル中学生の部で優勝した小林龍尚君
 - ◆個人▽4年生男子 ●伊藤光希(寺田道場) ●工藤琉誠(大更小)▽5年生男子 ●工藤佳太(寺田道場) ●田村昂大(寺田道場) ●佐々木蒼馬(大更小)▽6年生男子 ●松浦旬哉(寺田道場) ●畠山北斗(大更小)▽4年生女子 ●石引彩菜(大更小)▽5年生女子 ●日戸奈々(大更小)▽6年生女子 ●石引彩菜(大更小)



第29回田山ジュニアサマージャンプ大会メディアムヒル中学生の部で優勝した小林龍尚君

はちまんたい大集合フェスタ

開催日 9月10(土)・11(日)・17(土)・18(日)・19(月・祝)

9月10日(土)、11日(日)、17日(土)、18日(日)、19日(月・祝)の5日間、市さくら公園イベント広場ほかで「はちまんたい大集合フェスタ」を開催します。

各イベントについて詳しくは、市観光協会(☎78-3500)または市商工会(☎76-2040)まで。

10(土) 11(日) 17(土) 18(日) 19(月・祝) 午前10時から 午後4時まで はちまんたい産直めぐり

■内容 産直野菜プレゼント
【10日(土)午前10時から松尾八幡平物産館あすぴーて・先着100人】、対象産直施設でのスタンプラリー
■対象施設 産直りんどうの

里、畑学び舎農産物直売所、安比高原直売センター、松尾八幡平物産館あすぴーて、松っちゃん市場、産直大地、道の駅にしね生産物直売所、(株)サラダファーム



会場：市さくら公園イベント広場

11(日) 午前10時から 午後4時まで IWATEハチマンタイダイナマイト

■内容 岩鷲護神ハチマンタイラーや鉄神ガンライザーNEOなど全国のローカルヒーローらによるステージイベント、お笑いコンビ『COWCOW』によるライブ(午後1時開始)



18(日) 午前9時から 午後2時まで 第18回ノスタルジックカーin八幡平

■内容 往年の名車・旧車の展示、コンサートライブなど



市生涯学習推進大会講演会を開催します

市生涯学習推進本部と市では、市生涯学習推進大会講演会を開催します。入場は無料です。

■日時 9月24日(土)午後2時半から4時まで(午後2時開場)

■場所 松尾コミュニティセンター ※当日は上履き、下足袋を持参ください。

■演題 「情報メディアとの上手な付き合い方—学校・家庭・地域の役割—」

■講師 玉川大学大学院教育学研究科 教授 近藤昭一氏

詳しくは、市役所地域振興課市民協働推進係(☎・内線1253)まで。



近藤 昭一氏

長崎県佐世保市生まれ。専攻分野は生徒指導、学校の経営と危機管理、メディアコミュニケーションと人格形成で、インターネット問題、教育相談、子育て支援等に関する講演を多数行っている。

安心・安全な出産と育児のために 妊娠が分かったら早めに届け出を

妊娠が判明したら、満11週までに「妊娠届出書」を市に提出の上、母子健康手帳の交付を受けましょう。

母子健康手帳は、妊娠中の母体と胎児、出産時とその後の母子の状況、その状態を把握するためのものです。

「妊娠届出書」は、受診している医療機関(産婦人科など)で作成してもらうことができます。

手続きを行う際は、市役所健康福祉課健康推進係に電話で事前連絡を行



なぜ早く妊娠届出書を出す必要があるの？

健康な人であっても、妊娠中に「妊娠高血圧症候群」や「妊娠糖尿病」などの重い病気にかかることもあり、流産や早産の危険もあります。また、赤ちゃんが元気に育っているかを見ていく必要があります。妊娠中は、普段よりも健康に気を付ける必要があるため、早めに妊娠届出書を提出し、定期的に健康診査を受けましょう。



妊婦健診の頻度ってどのくらい？

届け出の際に「母子健康手帳」「妊婦一般健康診査受診票」「妊婦歯科健康診査受診票」「妊婦医療受給者証」が交付されます。

妊婦一般健康診査では、妊娠初期から妊娠23週までは4週に1回、妊娠24週から妊娠35週までは2週に1回、妊娠36週から出産までは週1回、医療機関を受診することになっています。市では、妊娠40週と妊娠41週の受診票を追加で交付しています(子宮頸がん検診も含めて最大17枚)。これらの受診票を定期的に使い、医師や助産師からのアドバイスや適切な医療を受けることは、健やかな妊娠・出産につながります。

い、来庁ください(事前連絡がない場合に比べて手続きがスムーズに行えます)。

■手続きに必要な物 ▼妊娠届出書
印鑑▼保険証▼口座番号が分かるもの(通帳・キャッシュカードなど)▼マイナンバーカードか通知カード、免許証など身分が確認できるもの(顔写真がない身分証は、2種類提示が必要になります。例…保険証、通帳など)。
詳しくは、健康福祉課健康推進係(☎・内線1087)まで。



市の魅力PRする動画を制作しませんか ノウハウ学べるワークショップ行います

市は、動画制作に関する知識や技術を学べるワークショップ「ゼロからなれる！動画職人〜クリエイティブの力で稼ぐ・地域に貢献する〜」の参加者を募集しています。八幡平市の魅力PRを目的に、市の観光・物産・伝統・人物・動物・歴史・自然などを素材として動画制作を行ってみませんか。

■募集人数 10人(応募多数の場合は選考あり)
■応募条件 ▶市内在住・就労者(予定も可)▶パソコンやスマートフォンを日常的に使用し、スムーズに操作ができること▶Twitter、Facebook、InstagramなどのSNSを日常的に利用していること▶Googleの個人アカウントを使用していること▶YouTubeに登録をしているまたは登録できること▶スマートフォンやパソコンなど動画の撮影・編集が可能な機材を準備できること▶ワークショップ後にも動画を継続的に作成・公開する意があること

■活動内容 ▶全3回のワークショップ【第1回：9月24日(土)、25日(日)第2回：10月中の週末 第3回：11月中の週末】▶各自設定したテーマに基づく動画の制作・公開(9月下旬から29年2月下旬までの間に、週1本以上を目標とする)

■ワークショップ会場 市商工会
■参加費 無料(参加に係る交通費などの実費は自己負担となります)

■申し込み方法 特設ウェブサイト(www.zero-cre.com)より専用フォームに必要事項を入力し、送信してください。下記QRコードからもアクセスできます。

■申し込み期間 9月16日(金)午後5時まで

詳しくは、市役所商工観光課観光振興係(☎・内線1317)まで。



特設ウェブサイトQRコード

夏の七時雨に音楽響く

カームフェス 2016

8月11日、七時雨地区体験観光施設でカームフェス2016が開催されました。

カームフェスとは、大更地区にあるバー「カームレスト」を主な活動拠点としている5人組の音楽グループ「8cm」が主体となって開催したイベントで今回が初開催。七時雨の自然に囲まれ、様々なジャンルの音楽が流れる会場では、参加者がバーベキューをしたり、フリーマーケットでの買い物を楽しんだり、思い思いの時間を過ごしました。



自然に囲まれながら仲間とバーベキューを楽しむ参加者



市内のさんさ踊り愛好家が一堂に介し踊りを披露



天候が悪くても花火は多くの観客の目を楽しませました

味薄くてもおいしいよ

こどもの食育(適塩)教室

7月21日から8月18日にかけて、市内7箇所の学童保育クラブでこどもの食育(適塩)教室が開催されました。

8月9日、寺田学童保育クラブの教室では児童約30人が参加。市健康福祉課の栄養士と食生活改善推進員指導の下、手作りのスポーツドリンク、減塩みそ汁の塩分測定や実際の飲食を通して、健康のための食習慣について学びました。工藤咲花さん(寺田小6年)は「いつも食べているみそ汁より味が薄かった。学んだことを家族に伝えたい」と、話しました。



塩やレモン汁などでスポーツドリンクを作りました

余興に花火に沸く夏夜

八幡平ふるさと花火まつり

八幡平ふるさと花火まつり(市観光イベント実行委員会主催)が8月15日、松尾総合運動公園で開かれました。

当日は、雨模様にもかかわらず多くの人が会場を訪れ、出店での飲食やさんさ踊り・盆踊り、松川一の宮太鼓の演奏などのアトラクションを楽しみました。まつり終盤まで天候が回復することはなかったものの、まつりのメインイベント、夜空を彩る打ち上げ花火に来場者は歓声を上げ、見入っていました。

山の日祝して記念登頂

市山岳協会「山の日記念 岩手山頂24時」

市山岳協会主催のイベント「山の日記念 岩手山頂 24時」が8月10、11の両日、岩手山山頂付近で行われました。

イベントでは、市山岳協会会員約10人が平笠不動避難小屋を拠点に、10日午後3時から24時間、交代で山頂に常駐。登頂に成功した登山者らを出迎え、交流を通してふるさとの山の魅力を伝えました。家族で山の日記念登山をした佐藤優空さん(盛岡市小6)は「岩手山登山3度目の挑戦で初登頂できました。記念缶バッジもらえてうれしいです」と喜びをあらわにしました。



岩手山山頂付近で記念の缶バッジを受け取る登頂者たち

力士と園児交流楽しむ

立浪部屋力士と寄木保育所園児の交流会

8月10日、立浪部屋の力士5人(飛天龍、越錦、刻竜浪、北大地、白虎丸)と平館高校相撲部員2人が寄木保育所(園児48人)を訪れ、園児たちとの交流会が開催されました。

会の開催を楽しみにしていた園児たちは、力士の動きをまねながら四股や柔軟体操を行った後、3~4人がかりで力士相手に相撲に挑戦。迫力ある力士たちの体をみんなで力いっぱい押ししたり、追い掛けまわしたりして相撲の楽しさに触れました。



力士の素早い動きに翻弄されながらも笑顔で追う園児

すなっぷギャラリー



館市小学校100周年記念と閉校記念タイムカプセルを開封しました(8月14日、旧館市小学校)



柏台小学校50周年記念タイムカプセルを掘り起こす参加者(8月14日、柏台小学校)



田山学童が国体選手にプレゼントするためのわんこ兄弟ストラップを製作(8月12日、田山学童)



市建設協同組合の道路清掃が市内各地で行われました(8月10日、西根バイパスほか市内各地の道路)



大更・大更第2学童保育クラブが特別養護老人ホームを慰問し、歌や踊りを披露(8月8日、岩鷲苑)



所狭しとテントが並び多くの人でにぎわう農場内

伸び伸びと自然を満喫

Noujyo-Camp2016

Noujyo-Camp2016が8月20、21の両日、市平笠にあるルーデンス農場で開催されました。

このイベントは同農場を経営する梶本希さん一家がこの場所をいつでも誰でも人が集まり盛り上がる場所にしたいとの思いから企画。20日には、広々とした農場内が埋め尽くされるほど多数テントが張られ、家族連れや友人同士など来場者はバーベキューをしたり、場内の飲食、物販、ワークショップブースや個々の好きな場所で思い思いに楽しい時間を過ごしました。



会場内を周遊する農場トラクターが人気を博しました



複数人で飛ぶことに挑戦する児童たち

次々ジャンプジャンプ

ダブルダッチ体験

大更第2・田頭学童保育クラブが8月17日、2本の縄を使って飛ぶ縄跳び「ダブルダッチ」の体験を行いました。

同日午後には、田頭学童保育クラブの児童約20人が体験。岩手大学ダブルダッチ同好会指導の下、ほとんどの子が初めての体験で苦戦しながらも元気よく挑戦しました。連続して199回飛ぶことに成功した賢木輝君(田頭小3年)は「初めはひっかかったけどすぐコツをつかめた。またやりたい」とはにかみました。

夏の夜長に漆器で一杯

うるしバー安比塗

うるしバー安比塗が8月11日、安比塗漆器工房で開催されました。

うるしバーは、安比塗の酒器で日本酒の味わいを試せるイベントで今回が初開催。当日は、酒蔵わしの尾と麴屋もとみやが協力し、冷酒に適している日本酒とそれに合う肴の漬け物をそれぞれ提供し、訪れた人の舌を楽しませました。試飲した佐藤友大さん(31)＝秋葉＝は「良い器で飲むと口当たりがいい。お酒がすーっと口に入っていった」と、感想を述べました。



日本酒と肴の漬け物を漆器を用いて味わいました

安全に活動するために

消防団危険予知訓練研修

消防団危険予知訓練研修が8月7日、市役所多目的ホール棟大ホール、庁舎内会議室で行われました。

訓練は、消防団員の活動中の事故・災害を防ぐための災害現場に潜む危険を見抜く力を養うことを目的に実施。参加した約100人の市内消防団員は、18のグループに分かれて、訓練指導員の講義を聴講し、実技を交えながら現場での危険要因の捉え方について学びました。また、団員らは訓練を通して消防団活動に対する意欲を高めていました。



訓練で指差し呼称という確認行動について学ぶ団員ら

沖縄料理で食文化交流

高齢者サークルほうずきサロン 沖縄料理教室

沖縄料理教室(ほうずきサロン主催)が8月19日、畑コミュニティセンターで開催されました。

当日は、サロン会員13人が参加。友好都市人事交流で沖縄県名護市から本市に派遣されている宮城有沙さん(31)が講師を務めその指導の下、参加者は沖縄の郷土料理であるゴーヤーチャンプルーとソーキそばを作り、本場の味を堪能しました。坂本八重子さん(77)＝赤坂田＝は「なかなか味わうことのできない沖縄料理を食する機会を持ってうれしい」と、喜びました。



沖縄本場の味付けを宮城さんから習うほうずきサロンの皆さん

すなっぶギャラリー



小学5年、中学2年生がリーダーシップについて学んだ子どもリーダー研修会(8月2日、西根地区市民センター)



希望郷いわて大会を記念し、竹内昌彦氏の講演会が開かれました(8月28日、市役所多目的ホール棟)



第40回出光イーハトーブトライアル大会のネリ・ブドリ種目を開催(8月27日、安比高原～七時雨)



市内読書ボランティアによる大人のための朗読会が開催されました(8月26日、市立図書館)



平舘高校家庭クラブと1年生が作った紫薫枕185個が市へ贈呈されました(8月26日、平舘高校)



市大会スローガン
きそえ つどえ かがやけ 農と輝の大地で

希望郷いわて国体市実行委員会では、ホームページ(<http://www.hachimantai-kokutai.jp/>)やfacebookで情報を配信中！
右のQRコードを読み取ると、直接ホームページにアクセスできます。



八幡平市の火が誕生

8月15日、八幡平ふるさと花火まつり会場で炬火集火式を行いました。

市内10校の、全ての小学校でおこしてきた火が会場に集まって、市長の持つ炬火トーチへ集められ、八幡平市の火が誕生しました。

また、併せて市実行委員会で募集していた炬火名の発表も行いました。

応募総数190作品の中から佐藤務さん(古屋敷)の「農と輝 つなげよう未来へ 八幡平の火」が、八幡平市の炬火名として選ばれました。

この炬火名には「八幡平市の豊かな自然と温かい人との絆を子供たちにもつなげたい」という思



各小学校でおこしてきた火がひとつに集められました

いが込められています。

この日に誕生した「八幡平市の火」は、10月1日(土)の希望郷いわて国体総合開会式で、県内33市町村の炬火が1つに集められ、北上総合運動公園北上陸上競技場の炬火台に点火されます。



参加者全員による「国体ががんばろう」の掛け声で開催の機運を盛り上げました

国体のポスターを制作

西根中学校の美術部から、国体のポスター原画を制作してもらいました。

制作した美濃あみさん(3年)と福士彩美華さん(3年)は「八幡平市の豊かな自然の中でのびのび



原画を制作した美濃あみさん(左)と福士彩美華さん(右)

とプレーをしているイメージで描きました。見た人には競技している躍動感が伝わってほしいです。出場する選手にはベストを尽くしてもらいたいです」と語ってくれました。

ポスターは、市内各所に掲示していますので、ぜひご覧ください。

希望郷いわて国体 開会まであと

23日

【平成28年9月8日現在】



いわて国体開催まであと少し！

※ 「地域おこし協力隊だより」は、いわて国体そばっち通信拡充のため、お休みとなります。ご了承ください。

みんなで作る「みんなのち」

9月は岩手県自殺防止月間です。本県の自殺死亡率は、平成10年以降、常に全国上位(1~4位)の状態が続いており、平成27年度も全国2位と依然として高い状況にあります。多くのストレスや健康問題などを抱えながら生活する私たちにとって、心の健康を損なう可

相談窓口	電話番号	開設時間など
市健康福祉課	74-2111	月曜～金曜日 午前8時半から 午後5時まで
県央保健所	019-629-6574	月曜～金曜日 午前9時から 午後4時半まで
こころの相談電話 (県精神保健福祉センター)	019-622-6955	月曜～金曜日 午前9時から 午後9時まで
盛岡いのちの電話	019-654-7575	月曜～土曜日 正午から午後9時まで 日曜日 正午から午後6時まで

表1 相談窓口の電話番号や受付時間など(年末年始と祝日は除く)

◆自殺を防ぐためにあなたができること
自殺を考える人は「死ぬしかない」と視野が狭まっていたり、「孤立している」と感じたりしています。自殺者を一人でも減らすために、次のことを意識しておきましょう。
①気づき 家族や仲間の変化に気づいて、声を掛ける。
②傾聴 本人の気持ちを尊重し、耳を傾ける。
③つなぎ 早めに専門家などに相談するよう促す。
④見守り 温かく寄り添いながら、じっくりと見守る。
自分や大切な人のかけがえない命をみんなで守っていきましょう。

福祉 NETWORK

障がいの相談はお近くの相談員へ

市は、障がいのある人の地域活動の推進や更生保護、生活に関する悩み事の相談に応じるために、身体障害者相談員7人(任期=平成30年3月31日まで)と、知的障害者相談員2人(任期=30年7月

31日まで)を委嘱しています。

相談は無料で秘密は守られます。お近くの相談員へお気軽にご相談ください。

ささえあいの輪

地域福祉課障がい福祉係 ☎・内線1110

身体障害者相談員



関昇一さん
松川 76-4205



長根新一郎さん
共新 74-2638



田村幸八さん
寺田 77-2521



工藤正美さん
南平笠 76-4231



佐々木 政男さん
中松尾 74-2751



池田 佐江子さん
寄木新田 76-4730



宇土沢 弘子さん
秋葉 72-2080

知的障害者相談員



熊澤 博さん
上関 77-2435



伊藤 昇さん
南寄木 76-3673

※掲載は届け出順で、届け出人が希望した場合だけ載せています(敬称略)。

健やかに

◎男の子

畠山 陽人(裕登・広美/豊畑)
古川 力太郎(力也・沙耶香/松尾)

◎女の子

岩崎 優依奈(征紀・優子/松川)
三田村 花帆(新一・瞳/町組)
畑 優姫(透・仁美/下町三区)
松浦 礼直(雄也・麻衣/仲町)
菊地 凛(洋介・陽美/駅前二区)
竹田 結翔(樹・幸恵/渋川)

工藤 翼 /北村 佐野 あい子 95歳 下町一区
滝田 沙織 /盛岡市 中軽米 春彦 48歳 畑
高橋 正喜 /寄木新田 伊藤 千歳 78歳 寄木新田
大坊 基世 /盛岡市 遠藤 勝雄 90歳 中村

安らかに

澤口 與次郎 93歳 山後
工藤 忠 86歳 松尾 伊藤 サナ 86歳 下町三区
四茂野 君子 95歳 野駄 遠藤 ミナ 96歳 野口
古川 茂雄 88歳 中松尾 角館 キクエ 92歳 折壁
遠藤 ヨネ子 98歳 若谷地 高橋 千代子 60歳 南寄木
関 トメ 89歳 畑2区 渡邊 省三 98歳 松川
松浦 キヌエ 90歳 堀切 小山田 清光 72歳 下町二区
田村 勇次郎 90歳 山子沢 田村 幸子 90歳 野駄
小細澤 俊夫 76歳 下町二区 工藤 義虎 77歳 松尾
工藤 拓也 /下町三区 工藤 俊夫 84歳 松尾 千葉 文悟 82歳 北村
坂本 未来 /下町三区 伊藤 直光 74歳 寄木新田 川又 エサ 94歳 苗石田

お幸せに

工藤 拓也 /下町三区
坂本 未来 /下町三区

MUSEUM 博物館 だより

絵図の企画展が始まります

企画展「絵図で見る八幡平市の今昔」

市博物館では、企画展「絵図で見る八幡平市の今昔」を開催します。

絵図とは、近世以前に作られた地図のことで、山、川、湖、道などの地形を絵画風に表現したものです。制作された当時の風景を絵図から感じ取ることができます。

絵図と写真を見ながら、八幡平市の今と昔を比べてみませんか。

■開催期間 9月13日(火)から29年1月15日(日)まで

■開催時間 午前9時から午後4時半まで(入館は午後4時まで)

◎ギャラリートーク(本展を解説付きで案内)

■日時 9月19日(月)、10月10日(月)、12月11日(日)午後1時開始 ※事前予約不要

◎講演会「絵図で見る八幡平市の今昔」

■開催日時 11月3日(木)午前10時から11時半まで ※要予約

大人も怖いナイトミュージアムを開催

市博物館では、8月11日に「ナイトミュージアム」を開催しました。

隠れている妖怪を探す「博物館探検」では、お化け屋敷の装いに模様替えされた薄暗い館内の中を、ちょうちんの明かりを頼りに多くの親子が挑戦していました。



博物館探検でちょうちんを手に妖怪を探す親子



臨場感あふれる怖い話に聞き入る参加者たち

また「こわ～いはなし」の読み聞かせでは、語り部の臨場感あふれる話し口調や効果音に、参加者は時折怖がりながらも聞き入りました。

LIBRARY 図書館 だより

文学散歩に参加してみませんか

説明を受けながら、返却された本を元の場所に戻したり、おすすめの絵本を紹介するカードを作ったりと、図書館のさまざまな仕事を体験しました。

陶芸作品展のお知らせ

佐々木洋子さん(大更)による「八幡平花陶房アイスブルーアクセサリー展」を開催します。佐々木さんが陶房松穂(大更)松田康嗣さんの協力を得て、これまでに制作したアイスブルー陶器のアクセサリーを展示紹介します。

▶開催期間 10月7日(金)から9日(日)まで

▶開催時間 午前9時から午後5時まで

文学散歩のお知らせ

秋田県小坂町の鉱山遺産と日本最古の芝居小屋、康楽館を訪ねます。定員は25人です。

▶日時 10月25日(火)午前8時半 図書館集合

▶申し込み期間 9月21日(水)から開始 ※定員になり次第締め切ります

詳しくは、図書館へお問い合わせください。

手づくり絵本教室を開催

市立図書館では、7月16日・30日、8月6日の3日間、滝沢市湖山図書館の佐藤智穂子さんを講師に迎え、手づくり絵本教室を開催しました。

参加した7人は、講師から教わりながら絵本を制作。世界に一つだけの自分の絵本に大満足でした。



手づくり絵本教室に参加した皆さん

小学生が図書館の仕事を体験

市立図書館では、8月11日、図書館の仕事を体験する「子ども図書館体験」を開催し、5人の小学生が参加しました。参加した児童は、職員から本の貸し出しの説明を受ける児童たち



本の貸し出しの説明を受ける児童たち

■人口の動き【7月31日現在 ()は前月比】

Table with 3 columns: 地区, 人口, 世帯数. Rows include 西根地区, 松尾地区, 安代地区, 合計, 男性, 女性, 出生, 転入, 死亡, 転出.

■交通事故発生件数など ※()は前年同月の数

Table with 3 columns: 項目, 7月, 1月からの累計. Rows include 人身事故, 物損事故, 負傷者, 死者, 飲酒運転, 火災, 救急.

広報クイズ 9月8日号の問題

希望郷いわて国体における八幡平市の炬火名は何でしょう？

正解者の中から抽選で3人に500円分の図書カードをお贈りします。
◎応募方法 はがき、FAX、メールに「答え、住所、氏名(ふりがな)、年齢」を書いて応募してください。答えのほかに、広報の感想や意見などを必ず書き添えてください。紙面づくりの参考にいたします。

◎応募先 八幡平市役所「広報クイズ係」
☆はがき〒028-7397(住所不要) ☆FAX:74-2102
☆メール:kizai@city.hachimantai.lg.jp(タイトルに「広報クイズ」と入力、右上のQRコードを読み込むことで、宛て先の入力を省略できます)
◎応募期限 10月3日(月)消印有効
◎第131回の正解 座(他に山、岳、峰など) ▶応募者12人 ▶正解者11人
▶当選者 渡辺信男さん(大更)、佐々木瞳さん(大更)、伊藤亜由美さん(帷子)



外国人女性同士で育児や生活上の悩み話し合おう

市は、文化の違いによる生活上の悩みや、子育ての不安などを抱える市内在住の外国人のお母さんを対象に交流会を開催します。

■日時 10月16日(日)午前10時から午後2時まで

■場所 市役所多目的ホール棟

■内容 調理や食事会、懇談など

■申込期限 10月3日(月)

申し込み方法など詳しくは、市役所健康福祉課健康推進係(☎・内線1087)まで。

八幡平山賊まつりの出店・出展者を募集

市観光イベント実行委員会では、10月8日(土)から10日(月)まで開催する八幡平山賊まつりで地場産品、飲食物の販売や産業製品を展示したい人を募集します。

■応募資格 市内に在住し、特産品などを生産または販売している業者、関連団体で、3日間出店・出展できること

■申込期限 9月14日(水)必着

詳しくは、同実行委員会事務局(市観光協会、☎78-3500)まで。

風力発電事業に関するご意見お寄せください

日立造船(株)(大阪)では、同社が計画中の(仮称)稲庭岳風力発電事業の配慮事項を取りまとめた「計画段階環境配慮書」を縦覧できるようにし、環境保全についての意見を募集します。

※意見書および投函箱は、縦覧場所に設置しています。

■縦覧期間 9月16日(金)から10月17日(月)まで

■縦覧場所 安代総合支所

※また同社ホームページ(<http://www.hitachizosen.co.jp/>)からもご覧いただけます。

詳しくは、同社(☎06-6569-0214)山岡まで。

社会生活基本調査に協力をお願いします

総務省統計局では、無作為に選定された世帯を対象に10月20日現在で社会生活基本調査を実施します。

この調査は、統計法に基づき国民の生活時間の使い方を調査し、暮らしや社会のための基礎資料とするものです。

9月から、統計調査員証を持った調査員が対象となった世帯を訪問しますので、ご協力願います。

詳しくは、県調査統計課(☎019-629-5302)まで。

盛岡少年刑務所で矯正展 作業製品は毎年好評です

盛岡少年刑務所では、第38回盛岡矯正展を開催します。

■日時 9月25日(日)午前9時から午後3時まで

■内容 刑務所内見学、刑務所作業製品の展示・販売、岩手大学さんさ踊りなど

詳しくは、同刑務所企画部門(☎019-662-9224)まで。

震災復興ドラマの原作や出演者を募集しています

県では、東日本大震災の記憶を未来につなぐため、ドキュメンタリードラマを制作することとし、その「原作ストーリー」と「出演者(主演、助演、主な配役、エキストラを含む)」を募集します。

■応募期限 ▶原作ストーリー=9月20日(火)▶出演者=9月30日(金)

■撮影期間 平成29年11月から12月まで

■撮影場所 沿岸部を中心に県内各地で実施予定

応募方法など詳しくは、東日本大震災復興動画制作プロジェクト公式ホームページ(<http://www.iwatefukkoudouga.jp>)または同プロジェクト事務局(☎019-623-3131)まで。

クマによる被害を防ぐ注意をしよう

例年よりツキノワグマの目撃や被害が多くなっています。クマによる被害防止のために、次のことに気を付けましょう。

■特に注意すること ▶朝夕の時間帯の入山は避け、単独では行動しない▶鈴、笛、ラジオなど音のするものを身に付け、人の存在を知らせる▶もしクマに出会っても、慌てたり、騒いだり、クマを刺激しない▶逃げる際は、背中を見せたり、走ったりせず、クマの動きを見ながら、ゆっくり後退する▶クマを引き寄せないよう野山に生ゴミを捨てない

市は、鳥獣被害防止を目的とした「電気柵」の設置に対し、費用の一部を補助しています。設置を検討している人は、市にご相談ください。

詳しくは、市役所農林課林業係(☎・内線1339)まで。

動物愛護フェスティバル 愛くるしい動物が集まる

県獣医師会盛岡支会では、動物愛護フェスティバルを開催します。

■日時 9月22日(木・祝日)午前10時から午後2時まで

■場所 馬っこパーク・いわて(岩手産業文化センターアピオ隣)

■内容 犬猫譲渡会、無料乗馬体験、ペットの無料健康相談など

詳しくは、同会事務局(☎019-651-0310)まで。

職場のいじめや嫌がらせ何でも相談してください

職場のセクシュアルハラスメント、パワーハラスメント、妊娠・出産・産前産後休業や育児休業を理由とする解雇などの不利益な取り扱いに関するご相談を受け付けています。

詳しくは、岩手労働局雇用環境・均等室(☎019-604-3010)まで。

風力発電事業の方法書 縦覧と説明会行います

インベナジー・ジャパン合同会社(東京)では、(仮称)稲庭風力発電事業に関する環境影響評価方法書の縦覧と説明会を開催します。

■縦覧期間 9月30日(金)から10月31日(月)まで

■縦覧場所 市役所企画財政課、安代総合支所、田山支所

※また同社ホームページ(<https://www.invenenergyllc.com/publicfilings/inaniwa.aspx>)からもご覧いただけます。

■説明会日時 10月18日(火)午後1時半開始

■会場 荒屋コミュニティセンター

詳しくは、同社(☎03-6261-4456)上原まで。

ひとり親家庭を対象に 介護の初任者研修開催

県ひとり親家庭等就業・自立センターでは、ひとり親家庭の親御さんを対象に、無料で介護初任者研修会を開催します。託児希望者は、事前に登録手続きが必要です。

■受講期間 10月11日(火)から11月18日(金)まで、全17回開催

■時間 研修1回目=午前9時から午後5時15分まで ※2回目以降はお問い合わせください。

■場所 ニチイ学館盛岡校(盛岡地域交流センターマリオス5階)

■定員 12人

■申込期限 9月30日(金)

詳しくは、県母子寡婦福祉連合会(☎019-654-9838)まで。

硬式テニス教室を開催 初心者や児童も大歓迎

市テニス協会では、硬式テニス教室を開催します。

■日時 10月8日(土)から11月5日(土)までの毎週土曜日、午後6時から7時50分まで(計5回)

■場所 松尾総合運動公園多目的屋内運動場(アリーナまつお)

■参加料 大人3,500円、中高生2,500円、小学生1,500円

■申込期限 9月30日(金)

詳しくは同協会ホームページ(<http://www4.hp-ez.com/hp/hachi-t>)をご覧ください。

消防体験まつりに参加し いざという時に備えよう

県消防学校では、第18回消防体験まつりを開催します。

■日時 9月17日(土)午前10時から午後2時半まで

■場所 県消防学校(矢巾町大字藤沢3-117-1)

■内容 消防・救急体験など

詳しくは、同校(☎019-697-3434)まで。

放射線などの測定結果について

西根・安代地区学校給食センターでは、調理した給食の放射性物質を測定しています。

【安代】8月24日測定で、放射性物質は検出されませんでした。内容は、市ホームページで公開しています。

詳しくは、西根地区学校給食センター(☎70-1117)まで。

【広告】 この広告は、広告主の責任において市が掲載しているものです。広告の内容について市が推奨などをするものではありません。

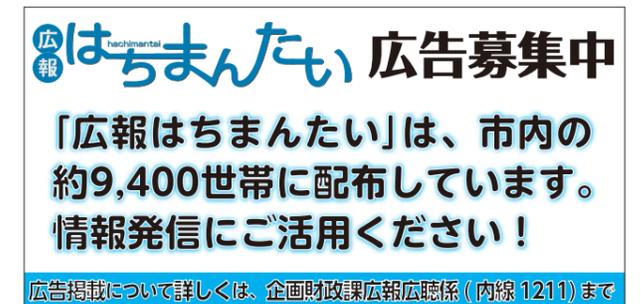


故人を偲び、思い出を語りつづける、故人が好きだったお料理を囲みながら、大切なひととき、心をこめてお手伝いさせていただきます。

ホテル安比グランド
ご法事のご案内
広報を見てお申込みの方へ粗品進呈

写真イメージです

hotel APPI Grand お問い合わせ ホテル安比グランド 営業部 | tel 0195-73-6400



広報はちまんたい 広告募集中

「広報はちまんたい」は、市内の約9,400世帯に配布しています。情報発信にご活用ください!

広告掲載について詳しくは、企画財政課広報広聴係(内線1211)まで

さわやかな汗を流し
いつまでもいきいきと



会員の皆さん。前列中央から時計周りに高橋誠子さん、高橋ソヨさん、佐々木由美子さん、高橋チエ子代表、澁谷京子さん、田村キノエさん、高橋良子さん、山口ノブ子さん、村上トミエさん、澤口かほるさんの計10人で構成。中央は講師の藤野恵美さん

第71回国民体育大会 2016希望郷いわて国体 デモンストレーションスポーツエアロビック さわやか賞受賞 さわやか体操グループ

「大会当日は、大観衆を目前にかなり緊張しましたが、演技開始と同時に全員笑顔になり最後まで私たちが楽しく楽しく踊りました」と、誇らしげに振り返るのは、第71回国民体育大会デモンストレーションスポーツエアロビックでさわやか賞を受賞した『さわやか体操グループ』の皆さん。

旧松尾村が平成15年に実施した生活習慣病予防などのための健康推進教室をきっかけにその参加者でグループを結成。教室の指導役を担っていた藤野恵美さんを講師に招き、スローエアロビックを取り入れた体操サークルとして活動を続けてきました。活動のモットーは『明るく楽しくさわやかに健康づくり』。今回の受賞について「私たちの元気さ、明るさをアピールす



受賞後さわやかにほほ笑む会員の皆さん

るために使用した衣装の色にもこだわりました。また、地元での国体開催は約50年に1回のめったにない機会。このような時にこれまで活動を頑張ってきたことが評価されて本当にありがたいです」と、会員の皆さんは顔をほころばせます。

「これからも仲間の輪を大切に、私たちが頑張ることでも市全体の健康増進に少しでも役に立てばうれしい」と、今後に意欲を示しました。

編集後記

▽「カムフェス」の取材で七時雨を訪れた際に、様々なジャンルの音楽をイベント会場に流し続けた「8cm」という音楽グループを知りました。カムフェス実行委員長でもある「8cm」の高橋大介さんは29歳の青年でした。イベント看板の作製やスピーカーなどの音響機材は全て自分たちで準備したもので、市の人口が減ってきているので、お盆の時期に地元へ帰ってくる人たちが集まれるイベントをやりたいという思いで開催したい気持ちになりました。



▽Dig. Maxの練習風景はいつも笑いに包まれていて、見ているだけでこちらまで笑わせてくれる幸せな空間です。見てて飽きないほど、子どもたちのパワーには驚かされます。疲れているとビタミン剤や健康ドリンクを飲むこともありませんが、効果を感じられない時もしばしば。同じく疲れていても彼らを取り材して帰ってくると何だか元気になっっている感じがする。まさに「笑いに勝る良薬はなし」!

④